

令和3年度 第4回常任理事会 議事録

日時 令和3年8月9日（月・祝）10時00分～11時30分
場所 北海きたえーる 小研修室
出席者 印藤智一、丸山道博、家近昭彦、田中昌幸、齊藤幸治、
石崎 賢、笹森恭之、多田吉宏、藤原 正
総務委 坂本雅春（議事録）、嵯峨亘道

<進行：家近常任理事>

1 開 会

議事録署名人に印藤理事長、家近常任理事、石崎常任理事の3名を選出

2 理事長あいさつ

コロナ禍の開催となったオリンピックが終了した。

男子チームでは、江別出身の山本選手がリベロで活躍し、レフェリー参加の村中さん（男子準決勝主審）、明井さんもしっかり任を果たした。

今後の道協会の後期事業についても、実施に向け着実に準備を進めて欲しい。

3 協議事項

（1）第2回理事会の開催について

①高校選手権大会北海道予選会及び高校新人大会の開催について ～石崎競技委員長
・高校選手権は、大会日程を11月11日～13日の3日間とし、メイン会場が野幌、のほか、江別市民、大麻、東野幌に6コートを設置する。

コロナ禍で、例年どおりの開催とはいかず、現時点では無観客・開閉会式なしで想定。

・例年と異なる点（日程、参加チーム数、無観客等）を周知する文書を8月中に発出し、9月上旬に開催要項を公表する。

・チーム参加人数については、昨年同様（引率責任者・監督・コーチ・マネージャー・トレーナーと最大選手18名）。

・各チームから寄せられたメッセージをつなぎ合わせて「大型メッセージ」を掲示するなど、新たな取組みを検討する。

・UHBホームページから全試合の放映を予定し、最終日はテレビ放映する。

・会場分散により役員が不足しており、開催地の江別協会にも協力を依頼する。

・参加チーム数を戻してほしいという声があることや、選手のモチベーション維持のためにも、例年どおり開催することが望ましいが、コロナの現状を考えるとやむを得ないと考える。

・新人大会は、2月4日（金）～6日（日）、小樽総体、余市総体、小樽桜陽高での開催を予定し、詳細は今後検討する。

②北海道バレーボール協会創立90周年記念事業について ～齊藤総務委員長

・第2回理事会に、事業計画（案）及び収支予算（案）を提案し、表彰基準に基づく一般表彰・特別表彰候補者について報告する。

・事業計画（案）では、期日を12月18日（土）、場所はJRタワーホテル日航札幌で開催する。

・収支予算（案）は、参加者数120名を想定し、会費・繰入金・雑収入等、収入総額

220万円を見込み、支出については、受賞者記念品の報償費、祝賀会飲食代等の需用費等、220万円を見込む。

- ・表彰候補者については、今後、各加盟団体からの推薦を経て確定させる。
- ・コロナに伴う中止等の判断については、会場キャンセル料が生じない時期までに、実行委員会で検討する。

③議事録押印廃止の運用について ～齊藤総務委員長

- ・事務負担の軽減と効率化を図るため、議事録の「記名押印」の取扱いを同等の効力を有する「署名」として、押印廃止の運用を行うべく、第2回理事会に提案する。

④チャレンジ・ファンド規程の廃止について ～齊藤総務委員長

- ・寄付者の意向により、寄付先が他団体に移行し、ファンド運用を図るための財源が見込めなくなったことにより、チャレンジ・ファンド規程を廃止すべく、第2回理事会に提案する。

⑤その他

- ・第2回理事会の開催について、コロナ感染拡大の状況によっては、対面開催が困難となる可能性があるため、リモート開催も視野に入れ準備を進める。

まん延防止等重点措置が適用された場合等、施設休館も考慮し、ホテルノースシティを会場として確保するよう検討する。

- ・国体少年のユニホームが経年劣化しており更新が必要との意見があり、第2回理事会に特別会計補正予算（案）を提案して財源を確保する。

(2) その他

特になし

4 報告事項

(1) 日協関係 ～印藤理事長

- ・JVAからは、ガバナンス強化について指摘されている。

(2) 各委員会

① 総務委員会 ～齊藤総務委員長

- ・令和3年・4年度の道協会役員名簿を作成した。個人情報等留意のうえ活用願う。
- ・年間スケジュールの変更、2月12日の常任理事会を2月19日に変更する。
- ・MRS管理権限について、管理運営上、必要最小限の範囲で付与するよう変更する。
- ・オリンピックで活躍した山本智大選手に激励費を贈呈した。

そのお礼としてご本人からメッセージを預かったため、常任理事会で披露し、道協会HPへの掲載等について検討する。

② 競技委員会 ～石崎競技委員長

- ・大会中止及び開催大会結果について報告あり。
- ・社会人東ブロック大会については、9月初旬までにJVAが中止判断することになるが、コロナ禍での関東圏からのチーム移動については、感染リスクも高まり、参加チーム数が減ることで収支面も不安があることから、開催地としては積極的に開催を望んで

はいない状況。

③ 審判委員会 ～坂本総務副委員長

- ・ 7月25日に国体予選が終了したが、選手1名が後日陽性反応。大会関係者に濃厚接触者はいないと聞いている。
- ・ 全道中学校北斗大会にレフェリー10名を派遣した。
- ・ Vリーグホームゲームが多数実施予定で、開催地レフェリーの集約・準備を開始しているほか、他の大会等との重複が多く、レフェリーの振り分けを行う。

④ 強化委員会 ～藤原強化副委員長

- ・ 8月11日～13の強化合宿兼長身者発掘合宿について開催する。

⑤ 指導普及委員会 ～笹森指導普及委員長

- ・ 全道中学校北斗大会に競技役員16名を派遣した。
- ・ コロナ禍での全道大会開催が初めてということで、大変な運営であったが、開催地、函館協会、参加者の協力もあり無事終了した。
- ・ 大会プログラムに掲載した道協会役員が前任者のままであり、監督会議で訂正した。
- ・ 無観客対応としたため、ベンチ付近でのビデオ撮影を許可した。
- ・ ジュニアキャンプ各地で状況に合わせて開催。

開催できなかった後志、室蘭、苫小牧、札幌、江別、千歳、岩見沢、釧路地区、参加できなかった選手は、ハンドブック購入により参加とみなす。

- ・ 中体連で登録メンバー以外の3年生の入場を、事前申請により認めた。
- 公式練習以降はスタンドで観戦。

⑥ 加盟団体

- ・ 小 連 大会が全く実施できていない。
- ・ 中体連 8月に行われる埼玉全中の派遣審判員の補充として、笹木（札幌）を派遣。

(3) その他 ～印藤理事長

- ・ デンソーが9月9日から北ガスアリーナで合宿を行う。
最終日の11日に紅白戦を予定しているが、公開可否は未定。
- ・ 道協会の法人化を検討しており、先進協会からの情報提供を受け調査研究を行う。
- ・ 収益確保のため、北海道協会主催大会でグッズ販売できないか今後検討する。

5 閉 会 ～印藤理事長

長時間となったが、今後も懸案事項等、アイデアを出し合いながら進めたい。

【次回：令和3年9月25日（土）9時30分～ ホテルノースシティ】

議事録署名人

理 事 長

印 藤 智 一 

議事録署名人

石 崎 賢 

議事録署名人

家 近 昭 彦 